



# よこはま

2019年 12月13日

第219号

日本労働組合総連合会神奈川県連合会  
横 浜 地 域 連 合

連絡事務所 〒231-0031 横浜市中区万代町 2-4-7  
横浜市技能文化会館 402号  
TEL. 045-641-6262 FAX. 045-641-6252

発行責任者 高橋 卓也  
編集責任者 高橋 直樹・加賀谷 護

## 横浜地域連合 第29回定期総会を開催！

横浜地域連合は、2019年11月27日(水)、ウィークピア横浜において「第29回定期総会」を開催し、「2020年度運動方針」を確認した。出席者は160名だった。



挨拶する高橋議長

冒頭、高橋議長は「10月の台風によって東日本を中心に大きな被害が発生し、川の氾濫や土砂崩れなどによって多くの命が失われた。また、自宅に住めなくなり避難所生活を余儀なくされている方が多数いる状況となっている。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された方々にお見舞い申し上げます。横浜地域連合として、統一地方選では、組合

員、地域に寄り添う組織内議員を減らす結果となった。参院選の神奈川選挙区では、産別によって推薦者が異なるという、異例の構図となった。支持政党が二分されたために起きたことだが、政党の動きについても私たちはどうすることもできない。その後、共同会派が誕生し、一歩前進した印象はあるが、大きな変化は感じられない。そのような中でも、組織として組合員にとつてのベストを考え、行動することが大事だと思う。一方で、働く者の視点に立つて政治の場で活躍してもらえる議員を多数送り出すことは、連合運動を前に進めるために、重要かつ必要なことである。そのことを肝に銘じてこれからも取り組んでいきたい。」と難しい政治状況と連合のかわりを改めて確認した。

そして最後に、「横浜地域連合は、組合員のみならず働く仲間が幸せになることを願い、『働くことを軸とした安心社会の実現』に向けて取り組んでいる。生活向上をめざした『政策・制度要求と提言』、働く仲間の困りごとへの対応、被災地支援、核兵器廃絶・防災減災に向けた発信、政治への対応など、すべて重要な取り組みだが、私たちができるものではない。横浜市を中心とした行政との連携、各級議員の皆さんとの連携、労働福祉団体の皆さんとの連携が必要となる。連合がめざす『働くことを軸とする安心社会』を実感できる社会づくりの道のりは、まだまだ厳しく険しい状況にある。しかし、この実現には近道も特効薬もなく、出来ることを地道に行うしかない。横浜地域連合は14万人組織で、厳しい状況にあっても我々には立ち向かう人材と知恵と経験という財産がある。この財産を活かせば『政策・制度要求と提言の実現』や『地域連帯活動の推進』『より良い横浜づくり』が前進していくことは間違いなく。改めて全員参加での取り組みをお願いしたい。」と呼びかけた。

来賓では、渡辺巧教横浜市副市長、連合神奈川吉坂会長、牧山ひろえ参議院議員をはじめ、4月の統一地方選で推薦・支持をした市会・県議会議員の方々、柿木秀文神奈川労働センター所長、鈴木側之労働金庫神奈川県本部都県統括部長、元重博志こくみん共済COP神奈川推進本部長などの皆様にご臨席を賜った。



挨拶する渡辺巧教横浜市副市長



退任の挨拶をする  
藤木副議長



退任の挨拶をする  
加藤議長代行



退任の挨拶をする  
武本事務局次長



退任の挨拶をする  
柴田事務局長

議事に入り、柴田事務局長より「2019年度一般活動報告」のあと、「2020年度活動方針」が提案され、第1号議案「運動方針(案)」、第2号議案「予算(案)」、第3号議案「役員体制(案)」、第4号議案「総会スローガン(案)」、第5号議案「総会宣言(案)」は満場一致で決定され、議事を終了した。役員体制については、加

### 横浜地域連合五役の交代

役職	新任役員	退任役員
議長代行	秋山 純一	加藤 健之
副議長	鈴木 一美	藤木 一雄
事務局次長	加賀谷 護	柴田 康光
事務局次長	小杉日出夫	武本 英悟
会計監査	鹿島 尚樹	松下 進一

藤議長代行(基幹労連)、藤木副議長(JP労組)、柴田事務局次長(神教協)、武本事務局次長(電力総連)、松下会計監査(JEC連合)が退任され、新たに秋山議長代行(基幹労連)、鈴木副議長(JP労組)、小杉事務局次長(電力総連)、鹿島会計監査(JEC連合)を選出し、新事務局長には、加賀谷事務局長(神教協)が就任した。最後に高橋議長の発声により、団結ガンパロウを三唱し、閉会した。

# ヨコハマwai!wai!フェスタ2019 —頑張ろう東北!横浜から愛の風を!—

10月26日(土)、「ヨコハマwai!wai!フェスタ2019」が開催された。今年も昨年と同様、日本大通りでの開催となった。横浜地域連合は「フランクフルト」(協力:東電労組横浜支部)と「ボディジュエリー」の2つを出店した。

晴天の中で開催された「ヨコハマwai!wai!フェスタ」は、今回32回目を迎えた。2011年からは東北復興支援「がんばろう東北!横浜から愛の風を!」をテーマに掲げ開催し、被災地である宮城県塩釜地方福祉協議会による日本酒の販売をはじめ、約40の団体が参加した。また、子ども食堂の支援として実施されている「フードドライブ」も2回目の実施となり、家庭で余っている食品の提供を受けた。さらに今回は、10月に大きな被害をもたらした台風19号災害支援の募



来賓として挨拶する高橋議長



挨拶する柳井横浜労福協会長

金箱が設置され、寄付が呼びかけられた。ステージではチアリーダーディング、ダンス、琉球舞団昇龍祭太鼓、そして大道芸が披露された。来場者数は15,000人(主催者発表)であった。横浜地域連合は、今年も東電労組横浜支部に協力いただき、「フランクフルト」を出店した。また、例年出店して人気を博している「ボディジュエリー」も大好評のうちに終了となった。今年も売り上げの一部は、横浜労福協を通じて令和元年台風19号災害義援金として日本赤十字社へ寄付を行った。

## 2つの県議団へ要請行動を実施!!



近藤団長へ要請書を渡す高橋議長

9月5日には、かながわ県民・民主フォーラム神奈川県議会議員団へ要請行動を実施した。横浜地域連合から高橋議長をはじめ五役が参加した。かながわ県民・民主フォーラム神奈川県議会議員団からは、近藤団長をはじめ、4議員が参加した。進行は柴田事務局長が行い、それぞれを代表して高橋議長、近藤団長が挨拶し、

要請書を手交した。そして、道路交通課題の具体的な要望について、柴田事務局長が説明した。

10月24日には、立憲民主党・民権クラブ神奈川県議会議員団への要請行動を行った。横浜地域連合からは高橋議長をはじめ五役、各地区連合代表者、政策委員が参加した。立憲民主党・民権クラブを代表して高橋議長が挨拶した。高橋議長と松崎団長の挨拶の後、要望書を手交し、具体的な要望内容について柴田事務局長が説明した。

それぞれの県議団からは、「要望について、その実現に努力する」旨の挨拶があった。また、要望によっては地元住民からも同様のものに県警に要請をしている



松崎団長へ要請書を渡す高橋議長

もの、要請の結果改善されているものがあることが各県議から紹介された。



出店したボディジュエリーの様子



フードドライブ

### 「横浜地域連合第29回定期総会」来賓出席者・祝電・メッセージ (順不同・敬称略)

連合神奈川	会 長	吉垣 明宏
副 会 長	榎垣 巧	
横 濱 市	副 市 長	渡辺 真
横 濱 市 経 済 局	副 局 長	林 巧
神 奈 川 県 かながわ 労 働 センター	所 長	江 南 真
神 奈 川 県 かながわ 労 働 センター	都 県 統 括 部 長	木 村 善
中 央 労 働 組 織 連 合 会	次 長	柿 木 秀
こ ぐ ん 共 済 C O P 神 奈 川 推 進 本 部	本 部 長	石 井 博
神 奈 川 県 労 働 者 福 祉 協 議 会	事 務 局 長	市 川 敏
横 濱 労 働 者 福 祉 協 議 会	事 務 局 長	元 重 博
ワ ー ク ピ ア 横 濱	事 務 局 長	中 村 善
立 憲 民 主 党 神 奈 川 県 連 合	参 議 院 議 員	清 英 一
国 民 民 主 党 神 奈 川 県 総 務 部 連 合 会	代 表	博 志 之
横 濱 市 議 会 議 員		石 山 俊
神 奈 川 県 議 会 議 員		大 山 俊
小 野 村 理		坂 本 高
望 月 泰		森 崎 友
松 崎 健		曾 我 部 久
浦 道 一		中 村 健
松 本 義		中 村 義
望 月 智		望 月 智
市 川 幸		須 田 幸
菅 原 天		菅 原 天
首 藤 康		首 藤 康
竹 内 悟		竹 内 悟
大 庭 昌		大 庭 昌
公 明 党 横 濱 市 会 議 員 団	代 表 長	谷 田 部 孝
社 民 党 横 濱 市 連 合		中 谷 一
神 奈 川 市 会 議 員		松 崎 健
横 濱 市 会 議 員		松 崎 健

## 2020 新春の集い

- 日時 2020年1月29日(水) 18:00開会
- 会場 横浜ベイシエラトンホテル&タワーズ 5F「日輪」

来賓参加者一覧